

エネルギー・環境教育実践事例集の作成にあたって

私たちは、科学技術の発達と物質的な繁栄によって豊かな生活を送ることが出来るようになりました。一方、世界の人口増加、経済成長、生活水準の向上などにより、資源・エネルギーの消費量が急激に増え、それらの不足や枯渇が現実的な問題となるとともに、地球温暖化などの環境問題が地域にとどまらず地球的規模で進行しています。

今後「持続可能な社会（環境）」を実現するためには、21世紀の主役となる子どもたちが、これらの課題に対して主体的に取り組むことができるかどうかを鍵を握っているといっても過言ではありません。そのためには、エネルギーや環境について、正確かつ科学的な知識を子どもたちに伝えることが必要です。

「中国地域エネルギー環境教育研究会」は、このような観点に立ち、中国地域の子どもたちが学校、家庭、地域でエネルギーや環境問題を考え、学ぶきっかけとなり、さらにその学習を深めることができるよう、エネルギー及び環境に関する教育を幅広く推進することを目的として、平成18年9月に設立されました。

当研究会では、エネルギー・環境教育に係る実践的な教育・研究活動の一環として、このたびエネルギー・環境教育実践事例集を作成いたしました。

本実践事例集は、先生方がエネルギー・環境教育を推進されるにあたって参考となるような実践事例を、「小学校理科」、「中学校理科・高等学校物理」、「中学校理科・高等学校化学」、「中学校理科・高等学校生物」の4分野に分けて収録しています。

今回の実践事例集は、原稿をそのまま収録していますので、様式、ボリュームなどが必ずしも統一されていませんが、エネルギー・環境教育を実践される上で先生方のご参考になれば幸いです。

当研究会では、今後、本事例集の内容を整理・充実した改訂版や新規の事例を収録して第2集を作成したいと考えていますので、忌憚のないご意見をお寄せいただきますようお願いいたします。

平成22年3月

中国地域エネルギー環境教育研究会
会長 田中 春彦